取扱説明書

保証書別添付

HITACHI
Inspire the Next

日立ウォータークーラー

屋内用

RW-224PD形

このたびは日立ウォータークーラーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。

お読みになったあとは、保証書とともに大切に保存してください。

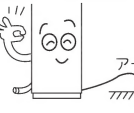
目　次

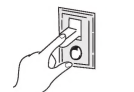
この製品は日本国内用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

日本国内用
Use Only in Japan

各部の名称と働き

※背面図の配管接続は、据付工事の一例です。

安全上のご注意

●ご使用前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守ってください。
本文中の「図記号」の意味は次の通りです。

……「禁止」を表わします。　……「必ず守っていただく行為」を表わします。
……「アース設置」を表わします。　……「分解しないでください。」を表わします。
……「電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。」を表わします。

＊お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保存してください。

■据え付け上の注意事項

⚠警告（誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいもの）

厳守

床が丈夫で水平なところに確実に据え付けてください。
転倒・落下によるケガなどの原因になることがあります。

禁止

水のかかる場所や湿気の多い場所には据え付けないでください。
漏電により、感電や火災の原因になります。

アース設置

アースを確実に取り付けてください。
故障や漏電の時、感電の原因になることがあります。
アース工事は、必ず販売店に依頼してください。

厳守

定格15Ａのコンセントを単独で使ってください。
他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

⚠注意（誤った取り扱いをした時に、状況によっては重大な結果に結び付く可能性が大きいもの）

厳守

専用の漏電しゃ断器を設置してください。
お買上げの販売店又は専門業者に依頼してください。漏電しゃ断器が取り付けられていないと感電の原因になることがあります。

禁止

油・可燃性ガスの漏れる恐れのある場所への設置は行わないでください。
万一漏れてウォータークーラーの周辺に溜ると、発火の原因になることがあります。

■使用上の注意事項

⚠警告（誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいもの）

禁止

電源コードや電源プラグがいたんだり、コンセントの差込みがゆるいときは、使用しないでください。
感電・ショート・発火の原因になることがあります。

厳守

電源プラグはコンセントに刃の根元まで確実に差込み、ほこりが付着しないよう定期的に清掃してください。
異常発熱や火災の原因になることがあります。

禁止

電源プラグをウォータークーラーの背面で押し付けないでください。
電源プラグを傷付け、感電や火災の原因になることがあります。

禁止

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因になります。

禁止

本体に水をかけないでください。
電気部品に水がかかると感電や火災の原因になります。

■使用上の注意事項（つづき）

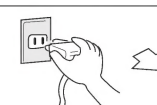
⚠警告（誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいもの）

禁止
定格電圧（単相100V）以外で使わないでください。
定格電圧以外の電圧で使用すると、感電や火災の原因になることがあります。

禁止
製品の上に乗ったり、物を載せたりしないでください。
転倒・落下によりケガや破損の原因になることがあります。

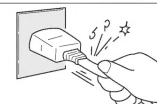
禁止
可燃性スプレーを近くで使わないでください。
電気接点のスパークで引火するおそれがあります。

厳守
可燃性ガスなどのガス漏れがあったときには、ウォータークーラーやコンセントには手を触れず、窓を開けて換気してください。
引火爆発し、火災や火傷の原因になることがあります。

プラグを抜く
焦げ臭いなどの異常がある場合は、電源プラグを抜き運転を中止し、お買上げの販売店又は、メーカー指定のお客様ご相談窓口に相談ください。
異常のまま運転を続けると故障や感電・火災の原因になります。

禁止
空気の吹出口や吸込口に指や棒などを入れないでください。
内部でファンが高速回転しておりますので、ケガの原因になります。
吹出口や吸込口に触らないでください。端面で指をケガするおそれがあります。

⚠注意（誤った取り扱いをした時に、状況によっては重大な結果に結び付く可能性が大きいもの）

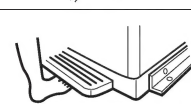
禁止
電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたり、また、重い物を乗せたり、挟み込んだり、加熱したりしないでください。
電源コードが破損し、感電や火災の原因になります。

プラグを持つ
電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。
感電やショートして発火することがあります。

禁止
自動洗浄のため、24時間以上通電を停止しないでください。
自動洗浄が行われず水質が悪化する恐れがあります。

厳守
給水源に貯水槽や浄化装置がある場合は、水質にご注意ください。
雑菌により健康を害するおそれがあります。

厳守
冬期など周囲温度が氷点下になるときには、水抜きをしてください。
配管系に水が残っていると凍結し、配管を破損させて水漏れの原因になります。

厳守
長期間ご使用にならない時は、必ず水抜きをし電源プラグをコンセントから抜いてください。
水の腐敗や絶縁劣化による感電や漏電、火災の原因になります。

厳守
素足でペダルを使用する場合は、ペダルとの挟まれにご注意ください。
ペダルの下に挟まれケガのおそれがあります。

■修理時の注意事項

⚠警告（誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいもの）

分解禁止
修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。
発火したり、異常動作して、ケガをすることがあります。

据え付けについて

**据付工事は専門の技術が必要ですので、お買い求めの販売店又は工事店にご依頼ください。
なお、費用や据付場所の選定は、販売店か工事店にご相談ください。**

- 給水源には必ず水質基準（厚生省令第69号）に適合した飲料水をご使用ください。
- 給水圧はゲージ圧0.15～0.7MPaの範囲内でお使いください。

⚠警告

- **据付工事は専門業者に依頼する。**
  お客様ご自身で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電、火災の原因になります。

据付場所について

1 床が丈夫で水平なところ
- 据え付けが不安定ですと、振動や騒音の原因になります。

2 熱気の少ないところ
- 直射日光やコンロなどの熱影響を受けますと、冷却力が弱くなります。
- 周囲温度30℃以下のところに据え付けてください。なお、40℃まではご使用になれますが、冷却力が弱くなります。

3 湿気の少ないところ
- 湿気の多いところや、水のかかるところに据え付けますと、絶縁が悪くなったり、さびたりするおそれがあります。

4 据付面が濡れても差し支えないところ
- 湿気が高いときは配管などの表面に露がつき滴下することがあります。

5 排水しやすいところ

⚠警告

- **湿気の多いところや、水のかかるところに据え付けない。**
  絶縁劣化による感電・漏電・発火の原因になります。

万一の場合を考えて、水の流出により、危険が生ずるおそれのある場所や、高価な品物を汚損するおそれのある場所への据え付けはさけてください。

⚠注意

- **床が丈夫で水平なところに据え付ける。**
  据え付けに不備があると水漏れ、転倒、落下によるケガなどの原因になることがあります。
- **周囲温度が０℃以下になり凍結するおそれのある場所へは据え付けない。**
  周囲温度が０℃以下になり凍結するおそれがあるときは必ず水抜きをしてください。給水管の破損により水漏れし、周囲（家財など）を濡らす原因になることがあります。
- **据付面が濡れても差し支えないところに据え付ける。**
  給排水の水漏れや、結露水の発生から周囲（家財など）を濡らす原因になることがあります。

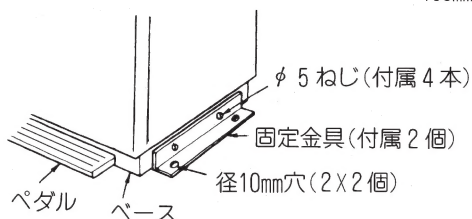
放熱のためのすき間について

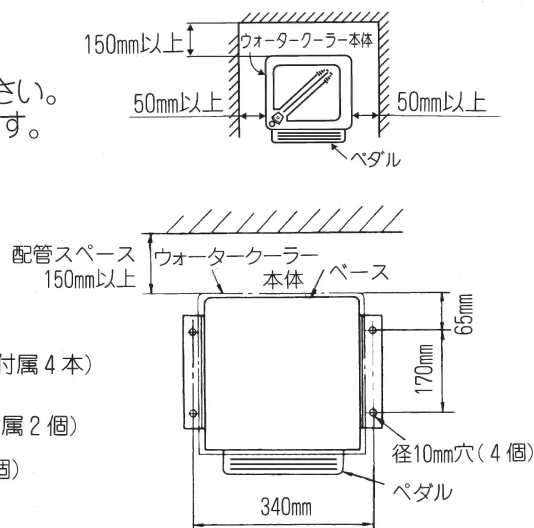
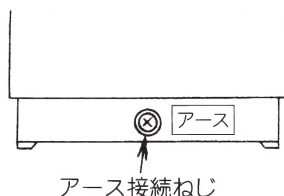
- ウォータークーラーの周囲には、図のようなすき間をとってください。すき間をとらないと、冷却力が弱くなり電気代のむだにもなります。
- 放熱グリルの周囲は、カバーなどで覆わないでください。

150mm以上
ウォータークーラー本体
50mm以上
50mm以上
ペダル

本体を床面に固定するとき

- 転倒防止のため、ベースの両側面に付いている固定金具を図のように反転して取り付け、市販のＭ８アンカーボルト等を使用して床面に固定してください。

配管スペース 150mm以上
ウォータークーラー本体
ベース
65mm
170mm
径10mm穴（４個）
ペダル
340mm

アース接続について

- 万一、漏電した場合の感電防止と機械の保護のために必ず正しいアースをしてください。アースはＤ種接地工事（電気設備基準で定める接地抵抗100Ω以下のもの）が必要です。お買い求めの販売店に依頼してください。
- アース線は背面にあるアース接続ねじに接続してください。

⚠警告

- **アース工事を必ず行う**
  アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

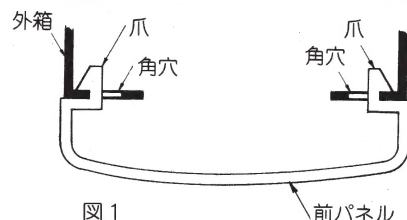
お使いになる前に

前パネルのはずしかた、取り付けかたについて

前パネルは次のようなときにはずします。
①ボタン連続レバーをセットするとき（☞７ページ）
②水の入れ替え時刻を設定するとき（☞９ページ）
③水抜きをするとき（☞９ページ）

前パネルのはずしかた

前パネルは図１のように前パネルの爪が外箱の角穴に掛かって取り付いています。前パネルをはずすときは次の手順で行います。

図１

1 前パネルの左右どちらかの側面の ■ マークを手で軽くたたくようにして内側に押し（図２）、前パネルの爪を外箱の角穴からはずし（図３）、手前下方に下げます（図４）。

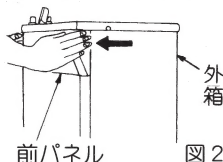



図２

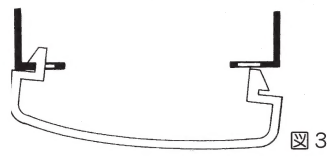



図３

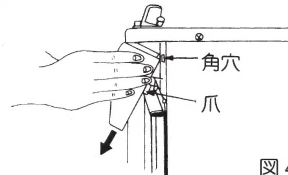



図４

2 爪をはずした側に横にずらし（図５）、手前下方に下げます（図６）。

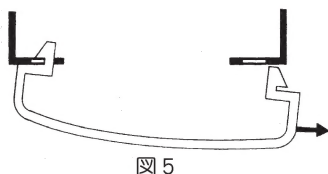



図５

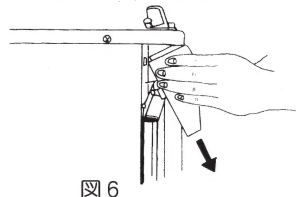



図６

前パネルの取り付けかた

前パネルを取り付けるときは次の手順で行います。

1 前パネルの爪を外箱の角穴に合せ両側面を内側に押します。（図７）

2 そのまま後方に押し付け、前パネルの爪を箱の角穴に確実に入れます。

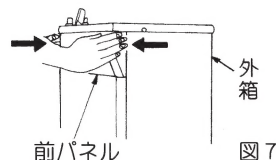



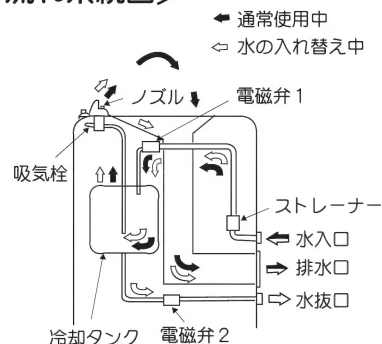
図７

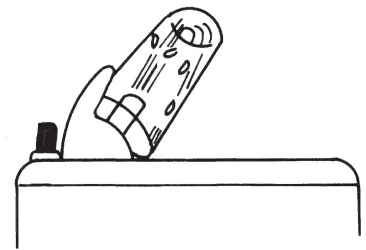
冷却タンク内の洗浄

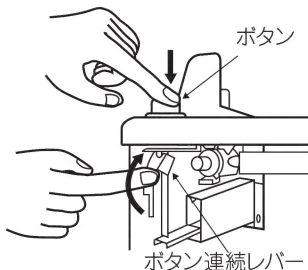
据え付け当初は、水に配管などのにおいが移ることがあります。においが消えるまで次の手順で充分水を流してください。
①水入口に接続してある水入口バルブを開けます。
②電源プラグをコンセントに差し込みます。
●「洗浄中」表示ランプが点灯し冷却タンク内を約７分間、強制的に自動洗浄を行い自動停止します。「洗浄中」表示ランプが点灯中は洗浄を停止することはできません。
１回の洗浄で充分なときは、「冷却タンクへの水の入れかた」の手順で水を入れます。さらに、洗浄を続けるときは、電源プラグをコンセントから抜き差しして、７分間の自動洗浄を行うか、下記手順で洗浄を行ってください。
③ボタン連続レバーをセットします。
④水抜きスイッチ（操作部に示す）を「入」にします。

洗浄を終了する場合
⑤ボタンを押してボタン連続レバーをはずします。
⑥水抜きスイッチ（操作部に示す）を「切」にします。

注意
電源プラグをコンセントから抜き差しするたびに冷却タンク内を７分間、強制的に洗浄を行います。

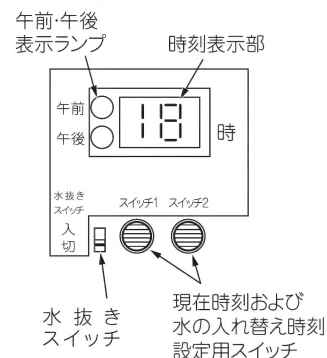
<水の流れ系統図>

冷却タンクへの水の入れかた

冷却タンクへ水を入れるときは次の手順で行います。
（電源プラグをコンセントに差し込み７分間（自動洗浄）経過後または、冷却タンク内の洗浄終了後、実施してください。）
①水入口に接続してある水入口バルブを開きます。
②水抜きスイッチを「切」にします。
③ボタン連続レバーをセットします。
冷却タンクへ水が入ると同時に、ノズルから冷却タンク内の空気が水と混って噴出するので、図のようにコップをかぶせ水の飛び散りを防いでください。
注意　ボタン連続レバーのセットおよびボタン、ペダル操作による通水を連続して１時間以上行うと洗浄ランプが点滅し運転を停止します。そのときは電源プラグを抜き再度挿入してください。
また、洗浄時刻は電源が入った直後およびその後24時間毎の設定に戻りますので、お望みの時刻に再設定してください。（☞９ページ）
④正常な噴水になったら、ボタンを押して連続レバーをはずします。

ボタン連続レバーのセットのしかた

①６ページの要領で前パネルをはずします。
②ボタンを押したまま、ボタン連続レバーを上方に90°回します。
③そのままボタンを離して、ボタン連続レバーをセットします。

●ボタン連続レバーをセットすると、電磁弁１が常に開いた状態になります。
●再度ボタンを押すと、ボタン連続レバーがはずれ電磁弁１が閉じます。

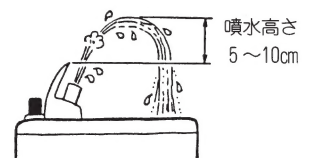
水抜きスイッチについて

①６ページの要領で前パネルをはずします。
②右側に操作部があります。その中に水抜きスイッチがあります。

<操作部>

●水抜きスイッチを「入」にすると、電磁弁２が常に開いた状態になります。
●水抜きスイッチを「入」のままにしておくと、ノズルから水はでないので、ご注意ください。

ノズルから出る水量調節

ノズルから出る水の量の調節は次の手順で、水入口バルブの開閉で行います。（☞２ページ）
①水入口バルブを一旦「全閉」にして、ボタン連続レバーをセットしてください。
②水入口バルブをごくゆっくり開けて、ノズルから出る水の量を調整してください。
③再度調整を行う場合は水入口バルブを再度「全閉」にしてから行ってください。

噴水の高さはノズルカバーの上端より５～10㎝が適当です。（給水圧はゲージ圧0.15～0.7MPaの範囲内での調節です。）水を出した瞬間だけ水が高く飛び、水受皿から水が飛び出すことがあります。水を出した瞬間も水受皿から水が飛び出さない高さに、水入口バルブを調整してください。

お使いになる前に知っておいていただきたいこと

●以下の項目をよくお読みいただき、範囲外の使用はさけてください。

1

運転可能な周囲温度は１℃～40℃です。

●周囲温度が０℃以下の場合、配管内の水が凍結し使用できなくなるばかりか、配管を破損することがあります。周囲温度が０℃以下になり凍結するおそれがあるときは必ず水抜きをしてください。

飲みごろの水温になるまでの時間

●冷却タンクへの給水が完了し、運転開始後飲みごろの水温（25℃→約10℃）になるまで約20分かかります。

●洗浄運転後も飲みごろの水温（25℃→約10℃）になるまで約20分かかります。

3

洗浄中（洗浄中ランプ点灯）は水を飲むことはできません。

●このウォータークーラーは常に清潔な水をお飲みいただけるよう自動的に冷却タンクの水を入れ替える機能が付いています。この機能は電源を入れた直後および、その後24時間毎と、水の入れ替え時刻をお望みの時刻に設定したとき、洗浄運転を行います。
このときは、押しボタンを押しても、ペダルを踏んでも水はでません。

●洗浄中（洗浄中ランプ点灯）は冷却タンクの洗浄と同時に配管内の洗浄も行うためノズルからも流水をします。洗浄時間は約７分間です。

このようなことにもご注意を

断水のときは

●断水が予告されたり、断水に気付いたときは、水入口バルブを閉めてください。水入口バルブを開けておくと、通水されたときに赤水が出て、“詰まり”の原因になることがあります。

使用中に停電したとき

●停電のときは、押しボタンを押しても、ペダルを踏んでも水はでません。

●設定した冷却タンク洗浄時刻は、電源を切ったり、停電があると、電源が入った直後およびその後24時間毎の設定に戻ります。
停電復帰後お望みの時刻に再設定してください。（☞９ページ）

改造してご使用にならないでください。

●ノズルからさらに配管を延長したり、その配管にバルブを接続してお使いになりますと、冷却タンク内に大きな圧力がかかり、タンクき裂・水漏れのおそれがあります。

冬期の凍結について

●冬期など周囲温度が０℃以下になり凍結のおそれがあるときは、必ず冷却タンクや配管の水抜きをしてください。（詳細は９ページの「水抜きのしかた」をごらんください。）
水抜きをしないと冷却タンクや配管が破損するおそれがあります。

洗浄中表示ランプが点滅しているときは

●洗浄中表示ランプが点滅しているときは、水を入れ替える機能等の故障です。すぐにお買求めの販売店にご連絡ください。

ご使用方法

1 運転開始
電源プラグをコンセントに差し込むと運転を開始しますが、
冷却タンク内の洗浄、冷却タンク内への給水作業が必要です。
冷却タンク内への給水（☞７ページ）が完了後、飲みごろの
水温（25℃→10℃）になるまで約20分かかります。
その後、ご使用できます。

2 飲料水の取り出しかた
ペダルを踏むまたは、ボタンを押すと、ノズルから飲料水がでます。
●別売品として、便利なグラスフィラーとコップ置きを用意しています。
　お買求めの販売店にご注文ください。（別売品については☞12ページ）

洗浄時刻の設定のしかた

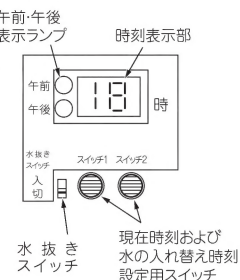
冷却タンク内の洗浄時刻をお望みの時刻に変更するときは、次の手順で行います。
電源は入れたまま行います。

<操作部>

午前・午後表示ランプ　時刻表示部
午前　午後　18　時
水抜きスイッチ　入　切　スイッチ1　スイッチ2
水抜きスイッチ
現在時刻および水の入れ替え時刻設定用スイッチ

1 ６ページの要領で前パネルをはずし、操作部を出します。

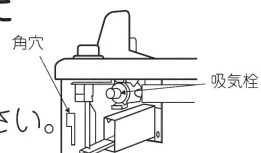
2 現在時刻を設定します。
●スイッチ１を押し続けると順に１時間ずつ進みます。
　現在の時刻を表示したところでスイッチ１を離します。

3 冷却タンク内の洗浄時刻を設定します。
●スイッチ２を押したまま、スイッチ１を押し続けると現在時刻表示が消え、午前12時を表示し、順に１時間ずつ進みます。お望みの時刻を表示したところでスイッチ２とスイッチ１を同時に離します。なお、自動的に時刻表示は現在時刻に戻ります。
●冷却タンク内の洗浄時刻を確認したいときは、スイッチ２を押します。押している間だけ表示します。
●夜12時は午前12時、正午は午後12時と表示します。

<設定例>
●現在時刻が午前８：31～９：30のとき“午前９時”と設定します。
●このとき“冷却タンク内の洗浄時刻”を午後10時と設定すると、午後10時の前後約１時間の範囲で水の入れ替えが始まります。

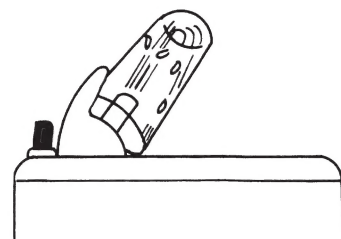
水抜きのしかた

周囲温度が０℃以下になって凍結するおそれがあるとき、または1週間以上ご使用にならない場合は次の手順で冷却タンクや配管の水抜きをしてください。

角穴　吸気栓

①水入口に接続してある水入口バルブ（２ページ配管例）を閉めます。
②前パネルをはずし、吸気栓を時計方向に90°回してから引っ張り取りはずしてください。
③水抜きスイッチ（操作部に示す）を「入」にします。
　約10分ほどで冷却タンク内の水が排水されます。
④配管内排水バルブ（２ページ配管例）を開けます。
⑤ペダルを約10秒ほど踏み続けます。配管内の水が排水されます。
⑥水抜きスイッチを「切」にします。
⑦電源プラグをコンセントから抜きます。
⑧吸気栓を入れ反時計方向に回して取り付けます。

●水抜きが終了したら、１週間ほどそのままにして内部を乾燥させてから吸気栓と配管内バルブを閉めてください。
●ほこりよけの簡単なカバーをかぶせておくと安心です。

運転を再開するときは

水抜きを行った後は、次の要領で運転を再開します。
①前パネルをはずして、水抜きスイッチが「切」、吸気栓が取り付けてあることを確認してください。
②水入口バルブを開け、電源プラグをコンセントに差し込みます。
　約７分間冷却タンク内を自動洗浄します。（☞６ページ）
③ボタン連続レバーをセットします。（☞７ページ）
　冷却タンクへ水が入ると同時に、ノズルから冷却タンク内の空気が水と混って噴出するので、図のようにコップをかぶせ水の飛び散りを防いでください。
④正常な噴水になったら、ボタン連続レバーをはずし運転の再開となります。

お手入れと点検について

お手入れの方法

ウォータークーラーを長持ちさせるために定期的にお手入れしてください。
お手入れするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

本体表面のお手入れ
- ●柔らかい布でふいてください。
  汚れのひどいときは柔らかい布に中性洗剤を入れたぬるま湯を含ませてふいたあと洗剤分が残らないようきれいな水を含ませた柔らかい布でふきとってください。
- ●直接水をかけないでください。
  水がかかると絶縁が悪くなったりさびたりします。
- ●次のようなものは使わないでください。
  シンナー・ベンジン・アルコール・石油・粉石けん・みがき粉・アルカリ性洗剤・熱湯・たわしなど。
- ●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

水飲み口周囲
- ●ノズルや水受皿などの水飲み口周囲は、こまめにお手入れしてください。

⚠警告

- ●**濡れた手で電源プラグなど電気部品に触れたりしない。**
  感電の原因になります。
- ●**水をかけない。**
  電気部品の絶縁が悪くなり、感電・火災の原因になります。
- ●**電源プラグの刃及び刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよくふきとる。**
  ほこりでショートしやすくなり、火災の原因になります。
- ●**電源コードや電源プラグが傷んでいたりコンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。**
  感電・ショート・発火の原因になります。

定期的に点検しましょう

安心してご使用いただくために、半年～1年に1度定期的に次のような点検を行ってください。
もしご不審な点がありましたら、すぐお買い上げの販売店にご連絡ください。

- ●電源プラグは、コンセントにしっかり入っていますか？
- ●電源プラグに異常な発熱などありませんか？
- ●電源コードにき裂や、すり傷がありませんか？
- ●本体背面の放熱グリル周囲にほこりなどがたまっていませんか？
- ●給水管・排水管に水漏れはありませんか？
- ●アース線は切れたり接続が緩んでいませんか？

保証とアフターサービスについて（必ずお読みください）

保証について

- ●**この商品は保証書付きです。**
  保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。
- ●**保証期間は、お買い上げの日から1年間です。**
  ただし、冷凍サイクル部品は3年間です。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- ●**保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。**
  修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご希望により有料修理いたします。
  当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

補修用性能部品の保有期間について

- ●**ウォータークーラーの補修用性能部品の保有期間は、製造打切後8年です。**
  性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

……保証とアフターサービスについて(つづき)

アフターサービスについて

使用中に異常が生じたときは、直ちに電源プラグを抜きお買い上げの販売店に修理依頼してください。
アフターサービスを依頼されるときは、次のことをお知らせください。

お知らせいただきたいこと
形　　名…（RW-224PD）
故障状況…できるだけ詳しく
道　　順…付近の目印も

アフターサービスでお困りの場合は	お買い上げの販売店か別紙（「お客様ご相談窓口」）のご相談窓口にお問い合わせください。
転居されるときは	ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。 ご転居先での、日立の家電販売取扱店を紹介させていただきます。
廃棄する場合は	ウォータークーラーを廃棄する場合は、専門業者に依頼してください。 ウォータークーラー内部に冷媒および冷凍機油を充填したまま廃棄すると火災・爆発・環境汚染の原因になります。

サービス依頼されるときは

故障かなと思ったらまず次のことをお調べください。

●下記のことをお調べになり、それでも具合の悪いときは、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

状況	次の点をお調べください
運転しないとき	①電源プラグがコンセントにしっかり入っていますか？ ②配電盤の漏電しゃ断器やヒューズが切れていませんか？ ③停電ではありませんか？
よく冷えないとき	①周囲温度が35℃以上あるいは水道の水温が30℃以上になっていませんか？ ②直射日光があたったり、近くにコンロやレンジなどがありませんか？ ③周囲のすき間は適切ですか？ ④放熱グリルをカバーなどでふさいでいませんか？ ⑤放熱グリルにほこりや紙くずがたまっていませんか？ ⑥水の入れ替え直後ではありませんか？ ⑦少し前に停電しませんでしたか？
音がうるさいとき	①据付面がしっかりしていますか？ ②据付面が悪くガタついていませんか？ ③ウォータークーラーに何か物がふれていませんか？
水の出が悪いとき	①給水圧が下がっていませんか？
水がでないとき	①水入口バルブが開いていますか？ ②断水ではありませんか？ ③停電ではありませんか？ ④給水管が凍結していませんか？

これは故障ではありません

①配管などに露がつくことがあります。
これはコップに水を注いだときまわりに水滴がつくのと同じで故障ではありません。

②ときどき水の流れるような音などがすることがあります。
これは冷凍サイクルの中の冷却液が流れる音（シュー）です。

③水の入れ替え中（洗浄中表示ランプ点灯中）にノズルから水が出ます。
これは冷却タンク内の水の入れ替え時ノズル配管側にも通水するためです。

④ノズルから水が水滴垂れることがあります。
これは飲料水取り出し直後に冷却タンクが収縮したり、運転中に冷却タンク内の水の一部が凍結し、内部圧力が一時的に上昇するために起こる現象です。

仕　様

この製品は日本国内用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

形　　名	RW-224PD
タンク容量　（L）	2
外形寸法　（㎜）	幅340×奥行346×高さ1030
定格電圧　（V）	100
定格周波数　（Hz）	50・60共用
定格消費電力　（W）	176／190
性能　（L/h）	10／11
製品質量　（kg）	23
付属部品	固定金具（２個）、φ５ねじ（４本）

●定格消費電力および性能は周囲温度30℃、入口水温度25℃、出口水温度10℃のときの値です。
●／で示す数値は左が50Hz、右が60Hz の値です。
●本仕様は日本国内の使用においてのみ適用するものです。

別売品

●**グラスフィラー**　①コップ用　パーツNo．RW-200P 011
　　　　　　　　　　②水差し用　パーツNo．RW-200P 012

●**コップ置き**　パーツNo．RW-200P 013

お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ
なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は　エコーセンターへ

TEL　0120－3121－68
FAX　0120－3121－87
（受付時間）9:00～19:00（365日）
携帯電話、PHSからもご利用できます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は　お客様相談センターへ

TEL　0120－3121－11
FAX　0120－3121－34
（受付時間）9:00～17:30（月～土）・9:00～17:00（日・祝日）
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

● 「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
● お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録（録音など）させていただくことがあります。
● ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
● 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

愛情点検

長年ご使用のウォータークーラーの点検を！

こんな症状はありませんか
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 焦げ臭いにおいがする。
- ピリピリと電気を感じる。
- 電源コードに深い傷や変形がある。
- その他の異常や故障がある。

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店に、点検・修理をご相談ください。費用など詳しいことは販売店にご相談ください。

お客様メモ

購入年月日・購入店名を記入してください。サービスを依頼されるときに便利です。

お買い上げ日	年　　月　　日	形名	
購　入　店　名	電話　　（　　　）		

日立アプライアンス株式会社
〒105-8410 東京都港区西新橋 2-15-12　電話（03）3502-2111